



2012年度

日本マウンテンバイク協会会員のご案内

協会の活動についてのご理解、ご協力有り難うございます。

本年も、皆さまのマウンテンバイク・ライフを充実できますよう各種活動を推進していきます。皆さまもマウンテンバイクでお楽しみください。

日本マウンテンバイク協会



2009 IMBA Kids Day / a.b.c.cup, Chiba

◆2012年度年会費一部改定について

今年度より14歳以上の皆様につきましては、「競技カテゴリーのみ」の会員は廃止とし、一律、保険付きの「一般会員」とさせていただきますこととなりました。また、保険内容も見直し、新たに賠償責任保険にも加入し、皆様より安全で楽しいマウンテンバイク・ライフを安心して送っていただけるようにいたしました。

何卒、皆様のご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■会員登録方法:

*次の、いずれかの方法でお手続き頂けます。更新の場合も同じです。(現金書留では受け付けておりません)

エリート競技者・普及員・インストラクターは写真貼付の場合FAX不可

☆インターネット・サイト……

スポーツエントリーのサイトで申込手続きを行ってください。会費納入は、コンビニエンスストア、クレジットカード、ネットバンク、ページ決済がご利用頂けます。(初めてのご利用の場合、スポーツエントリーへの登録が必要となります)エリート・カテゴリー、普及・指導者は写真を別途、日本マウンテンバイク協会まで送付ください。

☆クレジットカード……

申込書にカード番号・名義・有効期限を必ず記入の上、郵送またはFAXにてお送りください。カード有効期限は次月以降まで有効のものに限ります。(ご利用可能カード:UFJ,NICOS,DC,VISA,MASTER) JCBは未対応。

☆郵便振替……

郵便局に備え付けの用紙にてお振り込みください。通信欄には必ず『協会会費』と明記してください。また、複数名分を一緒に振り込む場合は、必ず全員の参加者名を通信欄に明記してください。振込後、申込書を郵送またはFAXでお送りください。口座番号:00180-0-364481 口座名称:日本マウンテンバイク協会事務局

(年/毎年4月1日より翌年3月末日まで。毎年更新が必要です。)

■会費

☆一般会員……

7,875円(会費 7,500円+消費税 375円)

☆キッズ会員……

会員証発行、該当イベント参加割引、自転車総合保険(傷害)、スポーツ安全保険、公認大会参加資格

3,150円(会費 3,000円+消費税 150円) *該当年度13才以下の方のみ入会可能

☆普及・指導資格登録会員……

会員証発行、該当イベント参加割引、スポーツ安全保険

8,925円(会費 8,500円+消費税 425円) 写真2枚添付ください。

会員証発行、該当イベント参加割引、自転車総合保険(傷害)、スポーツ安全保険、公認大会参加資格、普及・指導者登録、インストラクター賠償責任保険

*会員証エクスプレス発行 (3月20日以降適用)

お急ぎの方に宅配便着払い送付にて会員証の特別発行をいたします。お申し込みはFAX+クレジットカードのみの受付で、3営業日での発送となります。申請書のエクスプレス発行をチェックしてください。追加手数料1,000円
なお各保険有効になるのは、手続きの関係上翌々月からとなる場合がありますのであらかじめご了承ください。

■会員特典:

会員証の発行・全国の会員と交流・主催イベントの参加料割引(該当大会)・CLUB JMAメーリングサービス・傷害保険・公認普及・指導者養成講座受講資格(20歳以上)・公認大会参加資格(14歳以上)

■公認大会参加について:

競技登録の対象者は14歳以上(本年12月31日現在)であること。(但し全日本選手権参加資格は17歳以上)全日本選手権参加の場合、エキスパート、エリート・カテゴリーの方は(財)日本自転車競技連盟の競技者登録が別途必要です。(財)日本自転車競技連盟(<http://www.jcf.or.jp> Tel 03-3582-3713)
詳細はレースインフォメーション(別紙)をご覧ください。

* 4月1日より保険有効とするためには3月15日までに、また公認大会参加の場合には各大会申込より先にお手続きください。

■その他:

◆お申込は毎月15日締切、翌月1日から会員有効となります。会員年度は毎年4月1日より翌年3月末日までです。途中入会の場合も期限は変わりません。

例:4月1日開催の公認大会(J,J1,J2,J3)に出場したい⇒3月15日必着にてお手続きください。

◆集金代行サービスをご利用の方で年度途中での退会ご希望の場合、毎年12月20日までにお手続きください。郵送、FAX、E-Mail:info@japan-mtb.orgにて受付けております。退会申請があっても保険などの手続き上残期間の返金などは出来ませんので予めご了承ください。

◆保険付き会員保障内容・「自転車総合保険」自転車搭乗中に偶発の事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償死亡保険金530万円、入院保険金(日額)2000円、賠償責任保険(100万円)。

・「スポーツ安全保険」協会管理下(協会主催、後援大会など)での事故により本人が傷害(ケガ)を被った場合の保障。傷害補償死亡保障金2000万円(突然死180万円)入院保障金(日額)4000円通院(日額)1500円賠償責任身体財物賠償合算1事故5億円。保障内容詳細につきましては保険約款によります。キッズ会員は協会管理下以外の事故も保険対象となります。詳しくはお問い合わせください。

◆個人情報個人情報について適切に保護、管理、運用、利用をいたします。これに関わり保険等の管理・履行及びこれらに付帯するサービスの実施に利用いたします。なお、本協会における個人情報の保護方針等について各登録、認定への申請をもって個人情報保護方針について理解、同意したものといたします。

■お問い合わせ:

Webサイト上に用紙を用意しておりますが、申込用紙が必要な方は、協会宛に90円切手を2枚同封の上、資料希望としてご請求ください。折り返し入会案内書を送付いたします。

日本マウンテンバイク協会 〒160-0015東京都新宿区大京町21-41

TEL03-5363-3200 FAX03-5363-3201 info@japan-mtb.org <http://www.japan-mtb.org>



2012 Mountain Bike Race Information

2012 年度 JCF マウンテンバイク 競技インフォメーション (登録申請/競技方法)

※公認大会に参加を希望される方

●マウンテンバイク競技とは

マウンテンバイクは 1970 年代のはじめ、アメリカのカリフォルニア州サンフランシスコ近郊のマリン郡で誕生しました。山の中を走る自転車での後競技が生まれ、1990 年には UCI の世界選手権大会が開催、1996 年にはアトランタ・オリンピックで正式実施されました。日本でも 1988 年からは全日本選手権大会が開催、1992 年には全国にわたってシリーズ戦もスタートしております。日本では、国際連盟の基準である年齢別クラスの他に、より参加しやすい競技大会として技術レベル別のカテゴリ制度を設けています。優秀な競技者は(財)日本自転車競技連盟等により、オリンピック、アジア大会、世界選手権大会、アジア大陸選手権などへ日本代表選手として派遣されております。

◎クロスカントリー

オリンピックおよび世界選手権大会、ワールド・カップの正式種目として行われており、国内では数多くの大会が開催されています。起伏のある山岳、丘陵地帯に設定されたコースを、通常一斉スタートで順位を競う長距離レースです。全日本選手権、ジャパン・シリーズでは特にオリンピックフォーマットと呼ばれる1周4km以上のコースを約2時間程度周回する競技が実施されます。同じくクロスカントリーには、1周が 60km 以上のコースで競われる「マラソン」、周回数が競われる「エンデュランス」、タイムで競う「タイムトライアル」、短距離を勝ち抜き方式で競う「エリミネーター」などもあります。

◎ダウンヒル

世界選手権大会、ワールド・カップの正式種目で、スキーの滑降のように山の上のスタート地点からスタートし、下のフィニッシュ地点までの個人のタイムを競います。コースにはスピード、技術それぞれ重視されたセクションが含まれ下りの総合力を試されます。

◎4クロス

4名の競技者により障害物のある同一コースにおいて順位を競い勝ち上がっていきます。世界選手権大会、ワールド・カップの正式種目です。

●公認大会参加について:

公認大会への参加にあたっては大会申込に先だっでご入会ください。大会当日は会員証等ライセンスを提示しなければなりません。ライセンスを提示できない場合は、その大会に参加できないことがありますのでご注意ください。(日本自転車競技連盟「競技登録規定」第9条)

ご入会については、別紙「日本マウンテンバイク協会会員のご案内」をご覧ください。

また、カテゴリによって次のような違いがあります。

◆スポーツ: 日本マウンテンバイク協会会員が参加できます。(大会によって1イベント登録という形もあります。=この場合は年間ランキングの集計は行われません。また、特別昇格の対象となりません。)下記「2012 年度カテゴリ設定」においてエキスパート該当者で、2012 年度にスポーツからエキスパートへの昇格を希望されない方は、申請時にその旨お書き添えください。

◆エキスパート・エリート: 前年の成績などで登録できる方が決まっています。これらのカテゴリには、日本マウンテンバイク協会会員および各都道府県連盟にて手続きする、日本自転車競技連盟競技者登録が必要です。((財)日本自転車競技連盟: <http://www.jcf.or.jp> Tel:03-3582-3713) 大会では、JMA 会員証、日本自転車競技連盟ライセンスを提示してください。また、エリート、エキスパートカテゴリの登録選手は初回参加時に年間使用のナンバープレート配布します。固定ナンバーとなりますので次回参加時にも持参ください。ナンバープレートの変更などは禁止されています。

なお、日本マウンテンバイク協会の会員登録については保険加入手続きの関係で、毎月15日が締め切りです。4 月からの公認大会にご出場予定の方は3月15日までにお手続きください。

●ランキングについて

日本マウンテンバイク協会会員(一般会員)にはシーズンを通じたすべての公認大会のクロスカントリー、ダウンヒルの各種目ごと、各カテゴリについて上位者にポイントが与えられ、その中からポイント対象となる高得点獲得大会の合計ポイントにより年間ランキングが決定します。このランキングは翌年度のカテゴリ昇降格の基準となります。

●ジャパン・シリーズについて

クロスカントリー、ダウンヒル種目では、公認大会の成績において獲得するポイントにより各カテゴリのランキングを作成します。また、男女エリート最高位の選手を「ジャパン・シリーズ チャンピオン」として最終戦にて表彰します。

●カテゴリ設定 (競技レベル別カテゴリ JCF規則ART.1.7./ART.2. 2003/1)

		2012年度基準
男子 エリート	共通	1)UCI規定ジュニア以上の年齢(本年12月31日現在17才以上)の(財)日本自転車競技連盟登録者かつ日本マウンテンバイク協会会員
	クロスカントリー	1)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エリート) 1位-70位まで 。 2)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート) 1-25位まで 。
	ダウンヒル	1)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エリート) 1位-50位まで 。 2)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート) 1-20位まで 。
男子 エキスパート	共通	1) 本年12月31日現在14才以上の(財)日本自転車競技連盟登録者かつ日本マウンテンバイク協会会員
	クロスカントリー	1)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート) 26-120位まで 。 2)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エリート) 71位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2011 年度ナショナル・ポイント(男子スポーツ) 1-50位まで 。 4)2010 年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5)委員
	ダウンヒル	1)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エキスパート) 21-100位まで 。 2)2011 年度ナショナル・ポイント(男子エリート) 51位以降。(ポイント未獲得者含む) 3)2011 年度ナショナル・ポイント(男子スポーツ) 1-30位まで 。 4)2011 年度男子スポーツよりの既途中特別昇格者。 5) 委員会特別推薦者(ジャパン・シリーズ(J, J1)でのスポーツ優勝者/全日本選手権大会での優勝者、その他委員会が特に認めた者)
女子エリート	1) UCI規定ジュニア以上の年齢(本年12月31日現在17才以上)の(財)日本自転車競技連盟登録者かつ日本マウンテンバイク協会会員であること。 2)2011 年度ナショナル・ポイント・ランキング(女子エリート)ポイント獲得者。 3)委員会特別推薦者	

2007年度より国際基準にあわせる変更があるために、エリートへの昇格には年齢制限があります。またスポーツからの昇格の際には(財)日本自転車競技連盟登録が必要になります。スポーツからの昇格資格のみが発生する強制昇格とはなりません。(財)日本自転車競技連盟公認マウンテンバイク競技大会参加については大会会場においてのライセンスおよび会員証の提示が必要です。年間登録者の公認競技成績は年間個人ランキングに反映され翌年度のカテゴリ決定の参考資料となります。マウンテンバイクのカテゴリ・システムは競技レベルの統一と公正で安全な大会を行うこと、選手がスポーツから順にステップアップできること、また選手強化を目的に各国のカテゴリ・システムを元に 1992 年度より導入されています。新規のマウンテンバイク競技者は順に昇格していきます。登録されたカテゴリ以外への参加は特に認められた場合を除きできません。シーズン途中での審査希望者は申請書、成績資料(任意)と共に90円切手2枚同封で申請してください。

この設定にかかわらず、他国からの参加の場合には有効な各国連盟発行のライセンスを持って参加が可能。順位、賞を得られるがランキングの対象とはならない。

●全日本選手権大会および国際大会におけるカテゴリについて

全日本選手権大会および国際大会においては、UCI(国際連盟)に準じた年齢別に競技を行います。全日本選手権では、クロスカントリー:ジュニア(17-18才)、U23(19-22才)、エリート(23才以上)マスターズ(30才、40才以上)、DHIではジュニア(17-18才)、エリート(19才以上)マスターズ(30才、40才以上)での日本チャンピオンのタイトルが授与されます。女子は各総合。(タイトルは日本国籍者のみ、参加には(財)日本自転車競技連盟登録が必須)。30才以上の競技者はエリートもしくはマスターを選択できますがマスターを選択した場合にはその年度の世界選手権(マスターズを除く)、ワールド・カップへの参加資格は喪失します。

*ジュニア(17-18才)の選手は国内で男女エリート・カテゴリ登録であっても、国際大会でのエリートにて競技を行うことはできません。別途行われるジュニアクラスにおける順位ポイントを得ます。

●ポイント・ランキング・テーブル

順位	J		J1	J2		J3 全て J/J1 DH 予選 XCT
	All Categories (Junior 除)	Junior	All Categories	Elite	Sport Expert	
	A	B	C	D	E	
1	175	90	150	75	100	20
2	160	80	130	60	85	17
3	150	70	120	50	75	15
4	135	60	115	45	65	13
5	125	54	110	41	60	11
6	115	48	106	39	55	10
7	110	44	102	37	50	9
8	105	40	98	35	48	8
9	100	36	94	33	46	7
10	95	32	90	31	44	6
11	92	30	87	30	42	5
12	89	28	84	29	40	4
13	86	26	81	28	39	3
14	83	24	78	27	38	2
15	80	22	75	26	37	1
16	78	20	72	25	36	
17	76	18	69	24	35	
18	74	16	66	23	34	
19	72	14	63	22	33	
20	70	12	60	21	32	
21	68	10	58	20	31	
22	65	9	56	19	30	
23	61	8	54	18	29	
24	59	7	52	17	28	
25	57	6	51	16	27	
26	55	5	50	15	26	
27	54	4	49	14	25	
28	53	3	48	13	24	
29	52	2	47	12	23	
30	51	1	46	11	22	
31	45	以降 1	45	10	21	
32	44		44	9	19	
33	43		43	8	18	
34	42		42	7	17	
35	41		41	6	16	
36	40		40	5	15	
37	39		39	4	14	
38	38		38	3	13	
39	37		37	2	12	
40	36		36	1	11	
41	35		35	以降 1	10	
42	34		34		9	
43	33		33		8	
44	32		32		7	
45	31		31		6	
46	30		30		5	
47	29		29		4	
48	28		28		3	
49	27		27		2	
50	26		26		1	
51	25		25		以降 1	
52	24		24			
53	23		23			
54	22		22			
55	21		21			
56	20		20			
57	19		19			
58	18		18			
59	17		17			
60	16		16			
61	15		15			
62	14		14			
63	13		13			
64	12		12			
65	11		11			
66	10		10			
67	9		9			
68	8		8			
69	7		7			
70	6		6			
71	5		5			
72	4		4			
73	3		3			
74	2		2			
75	1		1			
-	以降 1		以降 1			

□ポイント・テーブルの参照

国内公認大会における各カテゴリー／クラス／順位によって与えられるポイントが異なります。各大会、各カテゴリー／クラスで受けられるポイントの参照は別表の通りです。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位のクラスに統合されて競技が行われ、統合されたカテゴリー内での順位によりポイントが与えられます。また、ジャパン・シリーズ(J, J1)でのダウンヒル予選および、XCTでも順位に応じてポイントが加算されます。(必ず実施されるということではありません)
同ポイント獲得者での順位付けは次の優先順によります。1:対象大会1大会の最高獲得ポイント順、2:集計直近獲得ポイント順。

大会	カテゴリー	ポイント・テーブル参照欄
J	全カテゴリー(ジュニア以外)	A
	ジュニア	B
J1	全カテゴリー	C
J2	エリート	D
	エキスパート	E
	スポーツ	
J3	全カテゴリー	F
J/J1	DH 予選 XCT	

●クロスカントリー競技について(XCO)

全日本選手権J, J1では、原則的に「オリンピック形式」を実施します。ステージング(召集)は指定されたランキング表(国際ランキングはUCIで発表されている最新ランキング)により行います。先頭競技者から(ラップタイム+80%以上)遅れた競技者は設定されたフィニッシュ・レーンにより除外されます。周回遅れの選手も同様。除外された競技者はリザルトにおいては不足周回により順位をつけられませんが、コミセールにより確認されない競技者はDNFとなり、順位、ポイントは与えられません。先頭者フィニッシュ後、設定時間が経過した時点でフィニッシュが撤収される場合があります。参加選手数が設定人数に満たない場合は上位カテゴリーに統合されて競技を行い統合されたカテゴリー内での順位ポイントを受けます。国内競技大会における特別規則として、フィードテクニカルアシスタンスゾーンについて、この設定及び使用ができるのは次の公認カテゴリーとなります。全日本選手権におけるクロスカントリー全カテゴリー、ジャパン・シリーズのクロスカントリー男女エリート、24時間競技全カテゴリー。

●ダウンヒル競技について(DHI)

原則として男女エリート・ダウンヒル競技は最新ランキング順でクオリフィケーション(予選)を行い、男子上位30名、女子上位10名でファイナル(決勝)を行います。(参加人数により行われない場合があります)ファイナル進出者以外はクオリフィケーションでの順位となります。他のカテゴリーは1回の走行タイムで順位を決定します。参加選手数が設定人数に満たない場合は、上位のカテゴリーに統合されて競技し、統合されたカテゴリー内での順位、ポイントを受けます。

●チーム登録およびランキング

マウンテンバイク小委員会では、各チームの評価基準となり、各チームの目標と健全な発展、活発な活動を促進するため、国内チームによる年間チームポイントランキングを実施します。チーム登録には最低1名の該当年度エリート登録競技者が必要です。これらチームは国内の公認大会に参加する目的で競技者と管理者で構成されたものとし、登録については別途行う必要があります。
チームランキング問い合わせ: 日本マウンテンバイク協会 TEL 03-5363-3200

●競技規則

最新競技規則は英語仏語版: www.uci.ch、日本語版: www.jcf.or.jp (翻訳完成後)で入手できますので参照してください。

●アンチドーピング規則

TUE(治療目的の使用に係る除外措置/事前申請)をはじめ多くの改定点があります。詳しくは日本アンチ・ドーピング機構ホームページ <http://www.anti-doping.or.jp> など参照し、規則違反にならないようご注意ください。

●国際大会について

□世界選手権大会: 次の様な選考基準から上位基準より順に選考された強化指定選手等より代表選手団として参加します。
当該年度の全日本終了後のUCIランキングにおいて日本人 1 位の者。当該年度の全日本終了後のUCIランキングにおいて日本人 2 位の者。当該年度の全日本前日までに開催されたUCIワールドカップにおいて 10 位以内を獲得した者のうち、もともと好成績を収めた者。当該年度の全日本における、各種目優勝者。当該年度の全日本終了後のJCFナショナルランキング 20 位以内の者のなかから小委員会が推薦する者。

□ワールド・カップ: ワールド・カップについての参加は各国連盟、およびUCIチームのみを通じて行われます。参加については事前に国際ライセンスの取得が必要です。

※参加資格 国際ランキングで最低 20 ポイントを持つ各国エリート選手

□世界マスターズ選手権大会、その他のUCI国際公認大会: 事前に国際ライセンスの取得のうえ各大会に申請してください。

□国際ライセンス申請方法: 各自所属している都道府県連盟を通じて国際ライセンスの申請を行います。国際ライセンス発行については申請書とともに手数料 10,000 円と写真 2 枚(縦 4.5cm, 横 3.5cm)が必要です。

問い合わせ:(財)日本自転車競技連盟 TEL03-3582-3713

●2012 年度各カテゴリー別登録資格者

2012/1 現在

XCO/Elite Men(エリート 1-70)

小野寺健(北海道),山本和弘(北海道),齊藤亮(長野県),門田基志(愛媛県),辻浦圭一(奈良県),松本駿(長野県),大江良憲(山形県),合田正之(埼玉県),沢田時(滋賀県),江下健太郎(福岡県),鈴木智之(神奈川県),佐藤誠示(埼玉県),代田和明(千葉県),平野星矢(長野県),千田尚孝(愛知県)野田拓司(佐賀県),合田啓祐(香川県),池田祐樹(東京都),山田主(長野県),北島篤志(東京都),山本朋貴(滋賀県),井本京吾(熊本県),小田島貴弘(神奈川県),山口孝徳(長野県),宮内翼(愛媛県),山本幸平(北海道),籾木裕(神奈川県),前田公平(東京都),園部来夢(東京都),伊澤優大(滋賀県),畦地利哉(岐阜県),堺章吾(神奈川県),山西健司(栃木県),久保伸次(京都府),大西健一郎(京都府),武井亨介(茨城県),小林聖(長野県),石黒大樹(山形県),大橋優(大阪府),藤本弥之助(山口県),鈴木良則(東京都),神谷知明(東京都),中間森太郎(埼玉県),柏崎裕紀(群馬県),細井陽介(広島県),山辺誠司(埼玉県),鈴木裕徳(千葉県),奥田晃久(愛知県),Na Sanghoon(KOR),佐藤賢寿(東京都),日野林昂志郎(愛媛県),澤田雄一(長野県),國吉正紀(石川県),後呂有哉(愛知県),橋本賢毅(東京都),橋田淳一郎(東京都),酒井嶺(長野県),山本兆(北海道),上野亮(愛媛県),村山一成(長野県),三上和志(埼玉県),小笠原崇裕(東京都),西岡亮祐(愛媛県),山田夏樹(北海道),小野良太(兵庫県),澤田泰征(東京都),塩見学(東京都),赤坂佳紀(栃木県),船岡洋(兵庫県),小橋勇利(愛媛県)

年度特別昇格: 笈五郎(愛知県),大瀨宏紀(大阪府),松尾純(新潟県),島田真琴(大阪府)
エキスパートより昇格(1-25): 西田尚平(北海道),水谷祐太(広島県)竹田佳行(埼玉県),中原義貴(大阪府),新谷直也(東京都),藤川正人(滋賀県),横山航太(長野県),平井啓資(東京都),多田尚志(神奈川県),有持真人(神奈川県),叶英樹(福島県),吉田元(千葉県),榎原龍一(愛知県),古谷利行(埼玉県),高橋雅志(愛媛県),西垣内裕治(東京都),赤塚剛司(三重県),丸山喬嗣(愛知県),間瀬貴行(神奈川県),山田敬士朗(福岡県),山田誉史輝(長野県),武井怜緒奈(三重県),酒居良和(広島県),小森誠司(京都府)

XCO/Elite Women(ポイント獲得者)

中込由香里(長野県),田近郁美(岐阜県),八瀬由紀(神奈川県),西尾美子(愛媛県),山本佳苗(岡山県),小林可奈子(長野県),荻真賢美(岡山県),岩出愛未(愛知県),重兼みゆき(愛媛県),片山梨絵(神奈川県),相野田静香(長野県),笹本みき(山梨県),田崎綾(千葉県),岩清水絵瑠(熊本県),矢沢みつみ(山梨県),ケリー美枝子(埼玉県),伊坂和花(兵庫県),宮内佐季子(静岡県),田中恵美(長野県)

XCO/Expert Men(エキスパート 26-120)

*西村隆幸(大阪府),小泉信宏(兵庫県),鈴木祐一(東京都),松井正史(京都府),正木浩史(東京都),佐復真人(埼玉県),西尾滋記(愛媛県),関翔太(東京都),藤原友秀(兵庫県),藤本信和(長野県),浅井秀樹(埼玉県),須原浩貴(愛知県),矢吹浩一(東京都),石井康広(京都府),宮内翔(愛媛県),野崎英樹(東京都),世田仁(東京都),稲垣隆司(埼玉県),羽鳥和重(埼玉県),澤木紀雄(東京都),松尾光浩(東京都),安藤優太(静岡県),佐藤真一(神奈川県),田谷真樹(神奈川県),伊澤広大(滋賀県),二村航平(長野県),安藤宏(長野県),高倉剛(神奈川県),田近雄一(岐阜県),谷本浩志(広島県),三木俊克(兵庫県),木下聡之(大阪府),代田義明(東京都),河西稔(山梨県),岩本栄作(広島県),小室篤哉(東京都),石井宗徳(愛媛県),大塚健一(群馬県),矢野卓也(京都府),佐藤健太郎(栃木県),織田修平(北海道),武市佳人(東京都),岡三津夫(大阪府),竹本幸(愛媛県),紫芝智志(愛知県),大橋正明(愛知県),神崎恒二(山口県),依田卓也(東京都),松野宗一(京都府),外山哲也(愛知県),有井雄二(宮城県),平野正博(茨城県),松井良平(長崎県),伊澤一嘉(神奈川県),佐野光宏(滋賀県),二反田雄一郎(長野県),竹本颯太(愛媛県),宮本光司(茨城県),三浦貴之(愛知県),西村建治(広島県),畦地宏(埼玉県),濱崎正明(岡山県),鈴木博信(鹿児島県),橋本寛二(岡山県),足立文夫(神奈川県),坂本昌良(茨城県),井上雅文(大阪府),野永健宏(東京都),小口敦(神奈川県),浅田知寿(愛媛県),林壮一郎(山口県),永井稔(埼玉県),山本治文(静岡県),佐々木文吾(大阪府),榎森将(埼玉県),鈴木浩文(愛知県),小野貴澄(兵庫県),山田豪(千葉県),藤森大輝(香川県),大野裕康(三重県),野澤和紀(埼玉県),五味隆登(東京都),野上誠(京都府),余語賢司(愛知県),坂田秀貴(奈良県),服部一宏(三重県),古郡キヨシ(静岡県),酒井孝典(大阪府),滝下泰民(神奈川県),古藤雄市(埼玉県),横澤太(愛知県),篠原尊敏(静岡県),岡野健一(愛知県),小澤雅之(福岡県),市川哲也(広島県),神吉好弘(福岡県)

*年齢未達のため未昇格

年度特別昇格: 市川啓(愛知県)

スポーツより昇格(1-50): 山田将輝(長野県),竹内達(長野県),鈴木謙太(静岡県),岡野樹(大阪府),萬谷和也(山口県),山根靖弘(神奈川県),川上徹造(神奈川県),金井直嗣(長野県),谷淳一(東京都),塩田哲也(神奈川県),丸山兼児(東京都),平賀俊郎(愛知県),長谷川大成(愛知県),堂野前克典(兵庫県),牧野元(東京都),本田彬(北海道),安川生(熊本県),松本佑太(神奈川県),篠塚健児(東京都),平林楓輝(愛媛県),恩田祐一(新潟県),渡邊宏誠(愛媛県),松井航平(長崎県),野村翼(愛媛県),米山修(埼玉県),藤森義真(埼玉県),朽木聡(栃木県),高塚理(埼玉県),黒岩靖(兵庫県),村田悠歩(大阪府),植川英治(静岡県),渡辺泰介(神奈川県),日和広次(兵庫県),金井仁(東京都),岸本直樹(兵庫県),松本公佑(神奈川県),多田宗弘(東京都),辻陽介(神奈川県),秋山太輔(東京都),國延和弘(広島県),平林安里(長野県),猪狩友輝(神奈川県),坂口イヴォ(愛知県),角田雅史(岐阜県),伊田晃(福岡県),山本よひろ(岐阜県),中曾佑一(東京都),中村元彦(愛知県),蜂須賀智也(愛知県),吉水統威(滋賀県)

エリートより(71-): 小林義典(東京都),棟保祐介(滋賀県),大橋尚哉(千葉県),新美憲弘(愛知県),多端亮(奈良県),古崎潤(大阪府),竹之内悠(京都府),長里雅也(愛知県),長里諭(愛知県),木曾将史(秋田県),遠藤琢也(岡山県),山根貴一(福井県),高橋勇希(東京都),筋野俊昭(東京都),山田拓史(島根県),青野哲也(茨城県),佐藤あきら(愛知県)

DHI/Elite Men(エリート 1-50)

清水一輝(愛知県),青木卓也(東京都),井手川直樹(広島県),井本はじめ(兵庫県),九島勇気(神奈川県),丸島賛汰(神奈川県),和田良平(大阪府),小山航(長野県),浅野善亮(愛知県),永田隼也(神奈川県),阿藤寛(大阪府),黒沢大介(東京都),大島礼治(兵庫県),栗瀬裕太(大阪府),大野良平(岐阜県),本村貴之(福岡県),塚本岳(長野県),兼子雄一郎(愛知県),河合良紀(三重県),金子真吾(長野県),青柳修一郎(栃木県),飯田隆彦(東京都),藤田翔也(静岡県),武井怜緒奈(三重県),野武雄一郎(兵庫県),湯本大行(神奈川県),赤堀吉功(岐阜県),三山孝幸(石川県),萩原信之(埼玉県),小野浩二(静岡県),東裕一郎(石川県),高羽英士朗(愛知県),白井了史(神奈川県),三木洋介(埼玉県),館正訓(東京都),伊藤康喜(東京都),山田貴之(静岡県),内藤順仁(静岡県),瀧野厚志(静岡県),野口寛洋(岐阜県),東裕二郎(石川県),三輪隆文(新潟県),辻本秀信(大阪府),渡辺靖之(大阪府),堀田昌希(愛知県),望月克彦(静岡県),平林剛(長野県),望月敏(静岡県),荒金知史(大阪府),吉田昭雄(兵庫県)

年度特別昇格: 藤井敏彦(大阪府),岡野将之(東京都)
エキスパートより昇格(1-20): 五十嵐優樹(長野県),秋吉圭(東京都),川口悟司(埼玉県),新沢武雄(長野県),今泉仁(東京都),波多野真弘(愛知県),鈴木京太(静岡県),太田匠(静岡県),栗野宏一郎(岐阜県),植田篤(山梨県),倉林快明(東京都),楢本哲也(兵庫県),谷史朗(奈良県),二ノ宮司(兵庫県),荻島聡(埼玉県),井上貴裕(大阪府),高山祐次郎(埼玉県),唐木雅文(神奈川県),山元春雄(富山県),松沢俊也(大阪府)

DHI/Elite Women(ポイント獲得者)

末政実緒(兵庫県),中川弘佳(大阪府),中村美佳(福井県),服部良子(神奈川県),岩崎美智志(神奈川県),木下諭子(奈良県),村上稜子(東京都),牧野瑠衣(兵庫県),田崎綾(千葉県),村田実里(山口県),安達勅実(埼玉県),朝日久美子(東京都)

DHI/Expert Men(エキスパート 21-100)

福田佑二郎(大阪府),五十嵐勇樹(東京都),中村謙吾(富山県),柳澤誠(東京都),下川俊一(高知県),山口史明(千葉県),竹正太郎(富山県),大窪貴之(兵庫県),窪田正宏(愛知県),菊地洋平(静岡県),藤山智彦(大阪府),松本優人(大阪府),若林正幸(東京都),角田雅史(岐阜県),中村祐(大阪府),松永貴敏(大阪府),岡田敏彦(愛知県),小林原生(東京都),大熊健敏(東京都),松本幹雄(千葉県),幅和貴(愛知県),玉井航太(埼玉県),田部井雅弘(群馬県),水野友作(静岡県),山本辰弥(兵庫県),池田大昌(香川県),田中洋(大阪府),山本晃弘(静岡県),小川信一郎(新潟県),平田哲教(愛知県),宮本光司(茨城県),喜安祥隆(愛媛県),大村寿男(栃木県),金子匠(東京都),今泉翔(東京都),石立守利(東京都),河合将宗(京都府),倉口大(大阪府),前瀬和顕(富山県),高篠憲司(埼玉県),山本博太(石川県),岩崎篤士(茨城県),子上知毅(埼玉県),重由一(東京都),新居俊二(京都府),坂中栄三(富山県),若林旬(埼玉県),久野正義(愛知県),木下斉(奈良県),高篠博久(東京都),山中剛(大阪府),安藤拓希(神奈川県),三輪大輔(愛知県),田邊重樹(静岡県),祖田輝之(千葉県),齊藤晃弘(東京都),西平孝継(大阪府),下垣大樹(大阪府),岩崎大(神奈川県),津村祐斗(神奈川県),山口弘貴(岐阜県),飯間裕一郎(大阪府),串田智明(群馬県),新井秀央(香川県),後閑卯辰(群馬県),阿部幸高(神奈川県),佐藤大雅(東京都),陰山玄交(島根県),山口翔(愛知県),紅林敬弘(静岡県),竹中康幸(岐阜県),橋本大志(高知県),阿部吉邦(大阪府),朝倉幸雄(兵庫県),熱田峰人(東京都),渡邊貴幸(東京都),邑本修平(大阪府),大塚裕一(岐阜県),丸山喬嗣(愛知県),柳田雄輔(山口県)

スポーツより昇格(1-30): 有村俊彦(神奈川県),加藤将来(愛知県),牧村達(長野県),友田啓太(岡山県),阿部溪太(埼玉県),木村光好(神奈川県),村井直(静岡県),足立貴輝(大阪府),丸岡大(大阪府),平山祐太(高知県),山岸健(東京都),田中健太郎(大阪府),虎井秀将(東京都),見城行宣(静岡県),柴田高明(愛知県),岩田拓也(和歌山県),市原和展(千葉県),福永幸男(山梨県),小坂憲太朗(大阪府),村田悠歩(大阪府),花村博幸(静岡県),本井龍二(東京都),成田満(東京都),内富哲男(山口県),吉元喜勝(東京都),松浦吾人(東京都),橋本ハビエル(大阪府),松田英樹(富山県),武田和也(福岡県),宮内佳人(愛媛県)

エリートより(51-): 志賀孝治(山口県),竹内豪(神奈川県),山崎勉(栃木県),深見直人(東京都),松田敦司(神奈川県),角野成樹(東京都),牧野特勤(兵庫県),櫻井孝太(愛知県),三谷賢一(東京都),岩手信(和歌山県),野川晴彦(東京都),齊藤邦一(東京都),山田基史(愛知県)

■エリートへの登録は義務となりますが、各エキスパート登録資格については強制昇格ではありません。スポーツからの昇格者でエキスパート登録を希望されない方は申請時にその旨お書き添えください。

■エリート、エキスパートの登録にはマウンテンバイク協会入会申込(申請)の他に(財)日本自転車競技連盟への選手登録が必要です。連盟選手登録の詳細は、お住まいの各都道府県車連へお問い合わせください。

日本マウンテンバイク協会内
JCF マウンテンバイク競技登録事務局
〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41
TEL 03-3358-6030(11:00-17:00)
http://www.japan-mtb.org
info@japan-mtb.org

競技内容、競技規則についての問い合わせは
財団法人 日本自転車競技連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 TEL 03-3582-3713 info@jcf.or.jp